

# 令和7年度 2年生

## 進路説明会

令和8年2月17日(火)

13:50～14:50

岩崎中学校 体育館

1 進路決定についての基本的な考え方	・・・・・	P 1
2 志望校決定のポイント	・・・・・	P 1
3 岩崎中学校 過去3年間の進学先と人数	・・・	P 2
4 就職について	・・・・・	P 3
5 高等専修学校	・・・・・	P 3
6 私立高校について	・・・・・	P 4
7 公立高校について	・・・・・	P 5
8 国立高等学校 高等専門学校	・・・・・	P 8
9 定時制課程	・・・・・	P 9
10 通信制課程	・・・・・	P 9
 ＜資料＞		
【高校授業料無償化】	・・・・・	P 9
【進学にはこれくらいのお金が必要】	・・・・・	P 10
【愛知県高等学校等奨学金】	・・・・・	P 11
【高校生等修学給付金】	・・・・・	P 11
【小牧市育英資金】	・・・・・	P 11
【国の教育ローン】	・・・・・	P 11
【令和8年度 進路関係の主な予定】	・・・・・	P 12



受験は団体戦 勉強は個人戦

## 1 進路決定についての基本的な考え方

- (1) 進路を考えることは **将来、どのようにすれば幸せに生きられるかを考えること**
- ①中学校卒業後の3年間の学校生活、進学した学校を卒業したあと、さらにその先……。
  - ②自分の能力、適性、気質、個性などを見つめなおす。  
→自分の長所、好きなこと、得意なことを考える。
  - ③**社会の中での自分の役割**を見つける。  
→なりたい**職業**を見つける。
  - ④自分の夢を実現するために、必要な力を身につける。  
→必要な資格は何か、進学先で何を学びたいのか。
- (2) 進路は**自分の力で実現する**もの
- ①進路情報を自分の手で積極的に収集する。
  - ②HPやガイドブック等の閲覧に加えて、**複数校の学校説明会に参加**してみる。
  - ③疑問や不安があれば、**早めに担任へ相談**する。
  - ④担任だけでなく、家族など身近な人にも相談をし、その意見や助言を謙虚に聞く。
  - ⑤入手した諸情報を比較・検討し、総合的に判断する。
- (3) **努力は裏切らない**
- ①自分の進路に向き合って考え、進路から逃げずに努力する姿勢。
  - ②正しい生活習慣。
    - ・**生活の乱れによる欠席や遅刻がない。**
    - ・身だしなみ（頭髪・服装）、礼儀（態度・言葉づかい等）。
  - ③学習習慣と学力。
    - ・人間の脳：「やるから やる気が出る」
    - ・学力をより伸ばすためには、限界まで勉強で自分を追い込むことも必要。

## 2 志望校決定のポイント

- (1) **自分の行きたい学校であるか**
- ①自分が将来進みたい進路に合った学校であるか。 →カリキュラム、取得可能な資格、系列大学等
  - ②学校の教育方針等に納得できるか。 →授業方針、建学の精神、部活動、校則等
  - ③授業は希望に合っているか。 →授業内容、選択科目、補習、施設、実習設備等
  - ④進学・就職の状況は自分にとって納得のできるものか。 →進学・就職への支援
  - ⑤**「行ける学校」ではなく、「行きたい学校」。**
- (2) **自分に合った学校であるか**
- ①進学先で自分の力を伸ばすことができるか。 →自分のどのような力を伸ばしたいのか
  - ②授業に十分についていくことができるか。 →できれば余裕がある方がよい
  - ③校風や雰囲気は、自分の気質に合ったものか。 →体験入学を通して感じる
  - ④通学の方法と時間は、自分の納得のいくものか。 →**3年間通い続けることができるか**

今日の成果は過去の努力の結果であり、未来はこれからの努力で決まる。

### 3 岩崎中学校 過去3年間の進学先と人数 (R4、R5、R6年度卒業生：高3、高2、高1)

公立:普通科	進学者数
1A 小牧	58
1A 江南	20
1A 旭丘:普	★
1A 熱田	★
1A 一宮南	★
1B 丹羽	21
1B 名古屋西	★
1B 尾北:普	★
1B 市立菊里:普通	★
2A 明和:普	5
2A 春日井	★
2A 春日井西	★
2A 向陽:普	★
2A 市立山田	★
2B 西春	7
2B 千種:普	6
2B 瑞陵:普	★
2B 春日井南	★
2B 一宮興道	★
2B 市立北	★
1A2A 松陰	★
1B2B 小牧南	39
1B1B 犬山:普	5

公立:専/総	進学者数
A 犬山総合	41
A 一宮工科	★
A 名古屋工科	★
B 小牧工科	49
B 岩倉総合	★
B 西陵	★
B 千種:国際	★
B 尾北国際	★
B 古知野	★

豊田高専	★
------	---

私立高校	進学者数
誉	26
誠信	13
至学館	5
春日丘	★
名城	★
市邨	★
桜花学園	★
菊華	★
名電	★
中京大中京	★
大同	★
名古屋たちばな	★
名古屋工業	★
楫山	★
東海学園	★
名古屋葵(名女大)	★
瑞穂	★
中部第一	★
修文学院	★
大成	★
愛知黎明	★

※定時制課程は、高1高2高3高4の在籍数。

高等専修学校	進学者数
菊武ビジネス	7
愛知芸術	★
東海工業	★
名古屋工学院	★
名古屋調理師	★
東洋調理	★
あいちビジネス	★
愛知自動車整備	★
あいち造形デザイン	★

	令和4年度 3年生	令和5年度 3年生	令和6年度 3年生
公立(全日制)	64%	66%	68%
私立(全日制)	18%	17%	15%
高等専修学校	5%	2%	4%
定時制、通信制、その他	13%	15%	13%

(★) 高3高2高1の在籍数が5名未満

## 4 就職について

- ・ 「就職」と「バイト」では、意味が大きく異なる。
- ・ 労働条件等のトラブルを避けるため、「就職」はハローワークを通すことが望ましい。
- ・ 中学校卒業者の求人数は決して多くない。職種も限られている。
- ・ 「成績が良くないから就職」「勉強したくないから就職」では、仕事を続けられない可能性あり。

**仕事をすることに対する強い目的意識と、その仕事を続けていく覚悟**が必要。

- ・ 会社の終業時刻から考えると、就職して定時制高校へ通うことは実質的には困難。
- ・ トヨタ工業学園、デンソー工業学園等の企業内学園についても就職扱い。
- ・ 遅くとも 11 月中旬頃までにハローワーク職員との面談。就職選考日は令和 9 年 1 月下旬。

「ほとんどの子が進学する中で、なぜ あなたは就職しようと思うのですか？」

b y トヨタ工業学園 人事担当者

## 5 高等専修学校（専修学校高等課程、専門学校）について

- ・ 中学校を卒業した生徒が入学できる高等専修学校の学習内容は、高校の学習内容に準じている。
- ・ 各種の資格取得をめざし、職業に就くための具体的な実践教育に重点をおいている。
- ・ 連携する高等学校通信制課程を併修するので、**高校卒業資格を取得することができる。**  
→専門学校を卒業後、大学・短大へ進学が可能である。  
(明美文化服装専門学校、名古屋スクール・ミュージック&ダンス専門学校の2校は、**高校卒業資格ではなく、"大学受験資格"**が付与される。)
- ・ 専門学校の専門課程（高校を卒業した生徒が入学できる専門学校）へ進学することもできる。
- ・ 専門学校の入試は、**人物重視**の学校が多い。  
→職業教育を通して、「自立した社会人」の育成を行う。
  - ・ あいさつ
  - ・ 身だしなみ
  - ・ 常識やマナー
  - ・ 素直で落ち着いた言動
  - ・ 勉強と学校生活に前向きな姿勢で努力できる
  - など

家政関係 — 明美文化服装専門学校 等

工業関係 — 愛知自動車整備専門学校、東海工業専門学校、名古屋工学院専門学校 等

調理関係 — さつき調理・福祉学院、東洋調理技術学院、名古屋調理師専門学校 等

美容関係 — 愛知芸術高等専修学校、名古屋綜合美容専門学校 等

商業実務関係 — 菊武ビジネス専門学校、あいちビジネス専門学校、名古屋情報専門学校 等

芸術関係 — あいち造形デザイン専門学校、愛知芸術高等専修学校、サンデザイン専門学校 等

福祉関係 — 名古屋福祉専門学校、さつき調理・福祉学院 等

※ 授業料は私立高校と大きな差はない。（美術系や調理系の道具の費用などについては加算される。）

※ 私立高校とほぼ同様の授業料助成制度や奨学金制度がある。

※ **体験入学や学校説明会に参加していることが出願の条件**となっている。

必ず説明会に参加し 専門学校での学びに納得した上で受験の決定を

## 6 私立高校について

### (1) 校風や教育方針に特色がある

- ・それぞれの高校には建学の精神や教育方針がある。
- ・特色のあるコース設置や授業展開、選択科目、独自のカリキュラム設定。
- ・一部の私立高校では、仏教やキリスト教の授業があり、その精神を学校内の諸活動に反映。

誉高等学校 建学の精神  
「学徳は人なり」  
学問と徳を積む人こそ人間である

### (2) 多様な学科・コース設定

- ・普通科と商業科など、複数の学科をもつ学校も多い。
- ・普通科でも、特進コース・進学コース等の複数のコースが設定されている学校も多い。
- ・1年間の海外留学を実施し、3年間で高校を卒業するコースをもつ学校もある。

### (3) 系列の大学や短大をもつ学校も多い

- ・高校在学中の成績により、系列大学への入学が有利になる学校もある。
- ・系列大学へ入学した場合、大学の入学金や授業料の減免特典がある学校もある。
- ・一部の私立高校では、特進コースの生徒に対して系列大学への受験に制限があるので注意。

(説明会で確認を)

### (4) 充実した設備をもつ学校が多い

- |                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| 例) 体育館にエアコンがある  | 教室に黒板が無くホワイトボードとプロジェクタ |
| 人工芝グランドが整備されている | 生徒食堂や購買が充実している         |
|                 | など                     |

### (5) 特待生・奨学生の制度がある学校がある

- ア) 保護者や兄・姉が卒業生であった場合に、入学時奨学金給付（入学金の減免）等の特典。  
(兄・姉が在校生)
- イ) 学習成績が優秀な生徒に対して、奨学金給付（入学金や授業料の減免）等の特典。  
(中学校での成績、入試当日の学力試験の成績)
- ウ) スポーツ等で実績をあげた生徒に対して、奨学金給付（入学金や授業料の減免）等の特典。

### (6) 2022年1月の入試より「特色入試」を導入

- ・名古屋地区および尾張地区の私立高校39校のうち、2026年1月は19校が実施。
- ・特色入試を実施する高校が『求める生徒像』を示し、スポーツ、芸術、国際などの分野で活躍する生徒が自己推薦の形で受験。
- ・推薦入試と同様に専願扱い。（専願：合格者は必ず入学する）
- ・学科試験と面接試験に加えて、自己推薦書の提出、実技試験、自己アピールや与えられたテーマに対するプレゼンテーションなどが入試で課される。
- ・学校説明会への必ず参加。

一部の学校は、特色入試の個別相談への参加も必須としている。

<特色入試を 2026 年 1 月実施した予定の学校> (名古屋地区と尾張地区のみ)

桜花、菊華、享栄、大同、名古屋国際、名電、市邨、東邦、名城、中京

愛知啓成、愛知黎明、星城、日本福祉大附属、清林館、大成、修文学院、中部第一、聖カピタニオ

#### ○私立：一般入試の日程（岩崎中学校 進路希望調査 3 ページ目）

##### (7) 私立高校は「ネット出願」 (Web 出願)

- ・メールアドレスとインターネット接続環境が必要。
- ・A4 用紙が印刷できるプリンタが必要。コンビニ等のマルチコピー機でも対応可能。
- ・出願情報確認票および受験票は、家庭で出力。
- ・受験料の支払いは、クレジット払い、コンビニ払い等を選択できる。
- ・夏や秋の説明会の申し込み時に登録した ID を、そのままネット出願でも使用可能。

(ミライコンパス：誉、至学館 他 メシウス：桜花、同朋、清林館)

- ・合否結果は Web で確認する。郵送や掲示発表はない。
- ・入学手続きに必要な書類は、Web で閲覧 or ダウンロードする。

##### (8) 特別専願入試 (一部の私立高校のみ)

- ・欠席の多い受験生に対して配慮した入試。
- ・2026 年度入試では、至学館、享栄、菊華、桜花などが実施。
- ・特別専願入試の受験を希望する場合、高校で事前親子面談が必要。

## 7 公立高校について

### (1) 公立高等学校の学科

#### ①普通科：小牧南、小牧、犬山、江南など

上級学校進学を前提とし、一般普通教育を行う。

卒業後に就職もできるが、普通科高校への企業からの求人は、専門学科ほど多くない。

#### ○全日制普通科のコース制：春日井（理数コース）、市立北（国際理解コース）、名古屋西（創造表現コース）など

普通科の教育課程に専門科目等を導入し、体験的・実践的な学習や得意な分野を伸長する学習に取り組むことができる。

#### ※普通科は、保護者の居住地から通うこと（保護者と同居）がきまり。

→小牧市の居住者が公立普通科を受検する場合は、尾張学区の受検。

三河学区の普通科を受検することはできない。

→祖父母宅や親戚宅から公立普通科高校へ通学することは認められていない。

専門学科・総合学科は、居住地に関係なく、愛知県内のすべての専門学科・総合学科が受検可能。

## ②専門学科

### ア) 商業科（総合ビジネス科）：愛知商業、犬山（総合ビジネス）、吉知野（地・I）など

卒業後の就職を強く意識し、さまざまな資格取得等もめざす。大学・専門学校等の上級学校への進学も多い。2年次より、プログラミングコース、ICTコース、マーケティングコース、観光コース等のコースへ分かれる学校もある。

### イ) 工業科：小牧工科、一宮工科、春日井工科、愛知総合工科など

商業科同様、卒業後、多くの者は就職するが、上級学校への進学も多い。

工業科は、機械科、電気科、建築科、土木科など、細かく学科が分かれている。

### ウ) 総合学科：犬山総合、岩倉総合、市立西陵、城北つばさ（昼間定時制）など

従来の普通科・専門学科という枠にとらわれず、幅広い選択科目の中から、生徒が自分の興味や関心に基づき主体的に科目を選択して学習できる学科。

## エ) その他

家政（古知野：生活文化、春日井泉：生活文化、瑞陵：食物、一宮：ファンション創造）

福祉（古知野：福祉、宝陵：福祉）

衛生看護（桃陵：衛生看護、宝陵：衛生看護）

国際教養（尾北：国際教養、千種：国際教養）

その他：理数、音楽、美術、農業、スポーツ科学、水産などの学科がある。

## ○職業教育を主とする学科への進学指導資料（県教委）

※ 専門学科の募集方法は学校によって異なる。

### ①一括募集：すべての学科をまとめて募集する。

1年次は全員が共通の専門科目の基礎を学び、自分の適性を見出し、2年次から自分に最も適した専門学科に分かれ、さらに深く専門科目を学ぶ。

例：愛知総合工科（2年次に 理工科、機械加工科、機械制御科、電気科、電子情報科、建築科、デザイン工学科に分かれる）

愛知商業（2年次に 会計ビジネス科、ITビジネス科、グローバルビジネス科に分かれる）

### ②くくり募集：2つ以上の学科をまとめて募集し、学科が分かれる。

例：小牧工科 「機・航・自・電」で募集

→2年次に機械科、航空産業科、自動車科、電気科に分かれる。

「環・情」で募集 →2年次に情報デザイン科と環境科学科に分かれる。

古知野 「地・I」→2年次に地域ビジネス科とITビジネス科に分かれる。

### ③各科ごとに募集

## (2) 合格候補者の決定

各高等学校において決定した校内順位に基づき、次のとおり合格候補者を決定する。

第1志望校、第2志望校ともに合格圏内にあるときは、第1志望校を合格校とする。つまり第2志望校での判定はなされない。このことに伴い、欠員が生じた場合は、繰り上げて合格候補者を決定する。

したがって、**公立高校の合格は1校のみ**。「2校とも合格」ということはない。

なお、校内順位の決定は、学力検査合計得点と評定得点を使い、各高校があらかじめ選択するI～Vのいずれかの方式によって得られた数値を基礎資料として、調査書の記載事項と合わせて総合的に行う。

○評定得点 45点×2 最高90点

○学力検査合計得点 22点×5教科 最高110点

合計200点満点

- I 評定得点(90) + 学力検査合計得点(110)・・・岩倉総合、春日井西、一宮工科、市工芸など
- II 評定得点×1.5(135) + 学力検査合計得点(110)・・・犬山総合、犬山、古知野など
- III 評定得点(90) + 学力検査合計得点×1.5(165)・・・小牧、丹羽、尾北、春日井南、山田、西陵など
- IV 評定得点×2(180) + 学力検査合計得点(110)・・・小牧工科など
- V 評定得点(90) + 学力検査合計得点×2(220)・・・小牧南、旭丘、明和、千種、江南、西春など

[○校内順位・合格者の決定（県教委 入学者選抜に関するQ&A 7ページ目）](#)

[○一般選抜における各高等学校の面接実施の有無及び校内順位の決定方式について（県教委）](#)

## (3) 公立一般受検2校受検について

公立高校が2校受検できることは、受検機会を拡大するとともに、志願する高校を自由に選択できるようにするための制度。

第1志望でレベルの高いところを選び、第2志望は手堅いところを選ぶ受検生が一定数いる。合否結果が出て**第2志望校へ入学することになった**としても、**前向きな明るい気持ちで入学**したいもの。不本意な気持ちで入学し、後ろ向きの気持ちのまま高校生活を送ることは避けたい。

公立を2校受検するのであれば、どちらの学校へ進学したとしても、前向きに3年間の学校生活を送ることができる2校を選択し、受検するようにしたい。

第2志望校が私立であれば、公立は1校受検とする。

**進学する意志のない公立高校の受検は控える。**

**合格した公立高校に入学し、公立高校の合格を辞退することのないように進路相談を進める。**

愛知県立高校の情報は、下記サイトでも閲覧することができる。

○[愛知県立学校検索サイト「探そマイ！スクール」](#)

○[愛知県教育委員会 高等学校入学者選抜](#)

#### (4) 公立高校も「ネット出願」 (Web 出願)

- ・メールアドレスとインターネット接続環境が必要。
- ・A4 用紙が印刷できるプリンタが必要。コンビニ等のマルチコピー機でも対応可能。
- ・出願情報確認票および受検票は、家庭で出力。
- ・受検料（検定料）の支払いは、クレジット払い、コンビニ払い等を選択できる。
- ・合否結果は Web で確認する。掲示発表はない。
- ・入学手続きに必要な書類は、Web で閲覧 or ダウンロードする。

#### (5) 2023 年 2 月の選抜より「特色選抜」を導入

「特色選抜実施要項」にて、特色選抜を実施する学校が「求める生徒像」を示す。

その学校・学科の教育内容を理解し、その教育内容に関連する明確な進路目標と、その学校で学習する強い意欲を有する者が出願できる。

多くの専門学科および総合学科で特色選抜は実施されるが、一部の学校では特色選抜を実施しない。また、コース制を実施する普通科では、特色選抜を実施する。

[○令和 8 年度選抜「特色選抜」を実施する高等学校・学科及び入学検査の内容について（県教委）](#)

[○公立高校の入試制度が変わります！（令和 3 年 11 月 県教委）](#)

## 8 国立高等学校・高等専門学校

①国立高等学校　名古屋大学教育学部附属高校　愛知教育大学附属高校  
国立大学教育学部の附属ということで、特色ある授業が実践されている。

②高等専門学校　豊田工業高等専門学校

修業年限は 5 年間で、専門的な学習を進めている。

卒業後は就職のほか、国立科学技術大学や一般大学 3 年への編入、専攻科への進学の道もある。

※①②ともに推薦入試・一般入試を実施。

※出願と入試の日程、入試科目などは愛知県公立高校とは異なる。

※国立の学校を受験するにあたり、私立高校・愛知県公立高校の入試日程と重なる場合があるので、注意が必要。

＜豊田高専 一般入試＞

出願期間：1 月下旬

試験日：2 月上旬

合格発表：2 月中旬

＜愛知県公立高校一般選抜出願＞

2 月 8 日～16 日

## 9 定時制課程

自分のペースで学びたい人や、働きながら高等学校教育を受けたい人のために、定時制課程を公立高等学校に設置している。学習内容等については、全日制課程で学ぶ教科・科目と同様。1日4時間の授業で、修業年限は**4年間で卒業**するのが一般的。**卒業資格は全日制課程と同じ**。夕方登校し、夜間に学習する**夜間定時制課程**が多いが、昼間に学習する**昼間定時制課程**もある。

名古屋市立中央高校 や 愛知県立城北つばさ高校のような**単位制**の昼間定時制課程の場合、**授業を1日6時間取ることにより、3年間での卒業も可能**。

犬山高校：定時制では、通信制高校を併修して単位を取得し、3年間で卒業する生徒が多くいる。

小牧高校：定時制では、多くの教科で少人数指導（20人）が受けられる。また、外国人生徒支援教育による日本語指導を行うなど、外国人の指導にも力を注いでいる。

## 10 通信制課程

健康上の理由や家庭の事情などで毎日通学できないが、高校教育を受けたいと希望する人たちのために通信制高校がある。

教科書と学習書に基づいて自学自習し、レポートにまとめて添削指導を受けるとともに、学校が指定する日に登校して面接指導（スクーリング）を受ける。

3年間以上在学して74単位以上修得し、規定のスクーリングを受け、学校行事等に参加すれば卒業できる。

愛知県立旭陵高等学校

ルネサンス高校、菊華高校：通信制課程、名古屋たちばな高校：通信制課程

飛鳥未来高校、N高校 等

### ＜資料＞

#### 【高校授業料無償化－所得制限の撤廃】

国および県から就学支援金が支給され、公立・私立とも、**授業料は実質無償**。

私立においては、入学金 および 3か月分の授業料をいったん納入り、入学後に還付される。

還付は7月頃～秋頃となる見込み。

私立の**推薦**入試合格者は、1月下旬までに入学金約20万円と諸経費を納入することになる。

金額は学校により異なるが、入学金と諸経費を合わせて**20万円～50万円程度**。

（入学金に加え、教科書代や最初の授業料、制服代等をまとめて納入する学校がある。）

## 【進学にはこれくらいのお金が必要】

- 受験料：専修学校・私立高校 15000 円程度 (学校により異なる。1~2月に納入。)
 

全日制 公立 高校	2200 円 (一般選抜で2校へ出願した場合でも 2200 円)
定時制 公立 高校	950 円
通信制 公立 高校	無料

- 入学金：専修学校・私立高校 20 万円～25 万円程度
 

全日制 公立 高校	5650 円 (これまでの納入額)
定時制 公立 高校	2100 円 ( " )
通信制 公立 高校	500 円 ( " )

私立一般入試合格者は、  
入学前納金として約2万円  
を1月下旬に納入します。

- P T A会費・生徒会費・修学旅行の積立金等 毎月約5千円～1万円程度

- 制服 (夏・冬) 8万5千円程度～15万程度 (学校や、制服のタイプにより異なる)

- 教科書類：20000～35000 円程度

学校や学科により大きく異なる。  
教科書+副教材+辞書類で40冊程度。

3万円～8万円程度の現金を、3月の合格者登校日に持参することになります。

- 体操服や学校指定スリッパ、実習服等で3万円～5万円程度

- 生徒用タブレット端末購入費 5万円～15万円程度

備考	額	費目	小牧工科	備考
	200000	入学金	5650	
月ごとの納入	36900	授業料(4月)	9900	
	150000	制服/体操服 概算	150000	
	30000	教科書 概算	26240	
	20200	生徒会/PTA	10800	
	40000	学年費等	22000	
検定料等別途		実習費	30000	実習服・靴・材料費等
6月から毎月5000円		積立金	22000	
個人スマホを使用		タブレット端末	83400	ASUS 約7万+保証 13400

477100 入学時の必要額概算 349990

(3月と4月)

- 「県立の高等学校では、令和8年度入学生から、生徒用端末を各自で準備していただきます」(県教委)

- 定時制：小牧 入学時学校納入金：約 50000 円+タブレット端末：約 83400 円 5月以降 8500 円/月

## 【愛知県高等学校等奨学金】 (県の奨学金)

予約申請を、中学校3年時6月頃に受付。中学校より案内文書あり。

区分		貸与月額	返還期間	左記と選択できる貸与月額	返還期間
国公立校	自宅通学	18,000円	10年	11,000円	6年
	自宅外通学	23,000円			
私立校	自宅通学	30,000円	12年		
	自宅外通学	35,000円			

- 経済的要件：保護者の課税標準額の合計額から一定額控除後の額が230万円以下。

(扶養親族 0歳～15歳 1人につき 33万円、16歳～18歳 1人につき 12万円)

- 奨学金の貸与開始は、高等学校等入学後7月以降。

[○「愛知県高等学校等奨学金のご案内」\(県教委HP\)](#)

[○令和7年6月：中学校から配布した案内文書](#)

## 【高校生等修学給付金】 —授業料以外の教育費を支援—

修学旅行積み立てや学用品費等、授業料以外で必要な経費を支援。返済は不要。

市町村民税所得割額が非課税の世帯が対象で、扶養の子どもの人数や公私により給付額が異なる。

国公立：年額 32,300円～143,700円程度 私立：年額 52,100円～152,000円程度

詳細は、文部科学省「高校生等修学給付金」を参照。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/mushouka/1344089.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/1344089.htm)

## 【小牧市育英資金】 —1人12万円を支給—

次の2点の要件に該当し、審査委員会で決定された方に対し、1人12万円を支給。

ア) 学習意欲があり向学心に富み、品行方正で心身ともに健全かつ志操堅実な方。

イ) 経済的に恵まれない方。

12月上旬に案内文書を配布予定。 [\(令和7年12月1日配布文書\)](#)

育英資金の受領は3月中旬以降。

## 【国の教育ローン】 —日本政策金融公庫 教育一般貸付—

上限350万円まで。年率3.55固定金利 (R8年2月現在)

インターネットでも申込み可能。受験前でも申請することが可能。

入学時期は申込みが込み合うので、必要時期の2～3ヶ月前が申込みの目安。

→私立の入学会員納入に間に合うように、11月中旬頃までには申請の手続きを。

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

## 【令和8年度 進路関係の主な予定】

4月 中旬 第1回進路希望調査	5月	6月 8～10 修学旅行 17～19 第1回定期テスト 下旬 第2回進路希望調査
7月 27～29 個人懇談会	8月	9月 初旬 第3回進路希望調査 2 実力テスト 17～18 第2回定期テスト
10月 中旬 第4回進路希望調査 下旬 進路説明会	11月 上旬 実力テスト 16～18 第3回定期テスト 中旬 私立推薦願い提出 中旬 第5回進路希望調査	12月 2～7 個人懇談会 (私立受験校最終確認) 中旬 私立 Web 出願 中旬 公立推薦願い 提出 下旬 公立 Web 出願 志願者登録
1月 初旬 第6回進路希望調査 初旬 実力テスト 13～15 個人懇談会 (公立受験校最終確認) 13 私立推薦／特色入試 20～22 私立一般入試 24 公立通信制入試	2月 4 公立推薦／特色入試 12 公立定時制入試 24 公立一般入試	3月 5 中学校卒業式 8 公立一般合格発表 9～24頃 公立・私立とも 合格者登校日

2月17日現在の予定であり、今後変更があるかもしれません。

【参考資料】岩崎中学校 令和7年度3年生 進路説明会 資料